

「みんなとお友達になれたらいいね」出発前夜、息子に言われたこの一言、子供のこの感性を育む環境を平和というのだろう。

沖縄本土返還から 50 年目の今年、ひめゆり資料館や旧海軍壕、平和祈念公園を目の当たりにし、当時の生々しい歴史の傷跡、語り継がれた戦争経験者の方々の悲慘な体験談に触れる事ができ、改めて平和の尊さ、戦争の愚かさを再認識した。

平和行進では、シュプレヒコールを挙げ行進する我々を、沿道から声援をくれたり、子供達が手を振って鼓舞してくれた。使命感を帯びた仲間達のその一步一步には力強さを感じた。

米軍基地を視察しに行った際、悠然と人々の頭上を飛行する危険な米軍機を見て、更なる学習や団結をして抜本的に政治に対しメスを入れて米軍基地撤退まで繋げなければならない。

過去の歴史から学び、戦争の無い、必要としない世の中を後世に残す、そんな平和活動をこれからも続けていきたい。

全港湾神戸支部

吉村 知